

# 議会だより

13号

ウワッー!  
咲いたー!!



弥勒山中腹から見下ろした久々子湖

- 新正副議長就任あいさつ … 2
- 3月定例会 … 2
- 常任委員会の動き … 5
- 一般質問 … 7
- 各種委員会報告 … 10
- 議会の動き … 14
- 美浜町議会構成表 … 14
- 資料の整理整頓を実施 … 14
- 編集後記 … 14

## 議長就任挨拶

美浜町民の皆様には平素より町議会に  
対し温かいご理解と力強いご支援を賜り  
心より厚くお礼申し上げます。

さて、先の3月定例議会におきまして

議員各位のご推挙を受け、議長の要職に

就かせていただきました。あらためてその職務の重要さを自覚し、美浜町発展のため職務を全うしていかねばならないと決意をあらたにしているところです。

今日は、右肩上がりの発展基調から、いまだ私たちが経験したことのない混沌の時代です。長引く経済の低迷や、少子高齢化、人口減少など変革を余儀なくされる時代の到来です。一昨年発生しました、原子力発電所過酷事故によつて、美浜町の地域づくりの根幹をなしてきたエネルギー政策の変更を余儀なくされる可能性があることも認識しなければなりません。幾多の難問が山積みする状況下、広く町民の皆様への負託に応え、信頼される議会としてさらに活動が充実することこそ最も重要であると思っております。町民の皆様を代表する立場として期待に応えられるよう全力を尽くす覚悟でございます。力強いご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。そして就任のご挨拶といたします。



美浜町議会議長  
藤本 悟

## 副議長就任挨拶

町民の皆様、平素は町議会の活動にご支援をいただきありがとうございます。私こと、この度美浜町議会の副議長に就任させて頂く事になりました。どうぞよろしく願い申し上げます。

さて、原子力発電所の運転再開の見通しが立たない現在、町の財政ははじめ皆さま方の経済活動等、美浜町はこれまでになく酷しい現状に直面しております。町では財政の健全化と行政の効率化に取り組んでおりますが、議会としても町民の皆さまの負託に、よりお応え出来る議会を目指し、議会活性化に取り組んでおります。

私も、藤本議長の下でその一助となるべく、一生懸命頑張る所存でございます。町民の皆さまのご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。



美浜町議会副議長  
兵庫 賢一

# 3月定例会 (3月6日~22日)

## 平成25年度 当初予算決まる

3月定例会は、3月6日から3月22日までの17日間の日程で開かれました。24年度一般会計補正予算、25年度一般会計予算など、22議案、予算関係は予算決算常任委員会、条例その他議案については総務文教及び産業厚生常任委員会で審議の上、いずれも原案どおり全員賛成で可決しました。2件の意見書提出要請については、不採択としました。固定資産評価審査委員に久保一二三氏、人権擁護委員に中川利夫氏、山本まゆみ氏の選任に同意しました。

### 補正予算

●平成24年度美浜町一般会計補正予算(第6号)

要援護者等屋内退避施設改修など  
3億6,609万円を追加し、歳入歳出予算の総額を8億1,247万円とするものです。

●平成24年度美浜町診療所事業特別会計補正予算(第2号)

●平成24年度美浜町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)

●平成24年度美浜町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)

後期高齢者医療広域連合納付金  
360万円を追加するものです。

●平成24年度美浜町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)

●平成24年度美浜町簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)

丹生、竹波簡易水道施設改良事業基金積立金6,500万円を追加し歳入歳出予算の総額を1億9,019万円とするものです。

●平成24年度美浜町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)

# 平成24年度 一般会計3月補正予算概要

予算規模	補正額	3億6609万円	補正後 予算総額	80億1247万円
(参考) 前年同期	補正額	5億3914万円	補正後 予算総額	93億3248万円

◎ 歳出予算の内訳 (主要事項)

(単位:万円)

款	主要事項	金額	事業概要・増減理由等
総務費	路線バス運行維持負担金	293	路線バス運行維持のための地元負担金 ・若狹線 ・菅浜線
	要援護者等屋内退避施設改修事業 (原子力災害対策)	40,000	設計・監理業務改修工事費
	公共施設維持補修基金積立金	2,539	公共施設の修繕その他の維持補修に要する資金を積立てる。
農水産業費	有害鳥獣対策事業	375	捕獲実績に伴う捕獲報償金の増
	【緊経対】 県事業負担金 (県営農村災害対策整備事業)	750	耳川左岸地区の排水路工事・測量試験、排水路工
	【緊経対】 県事業負担金 (県営農道保全対策事業)	750	梅街道舗装工事に伴う調査設計 ・舗装工、トンネル安全調査
	【緊急経済対策関連】 農業基盤整備促進事業	1,330	・農道舗装工(竹波・菅浜・郷市) ・農業用排水路改修(郷市)
土木費	【緊急経済対策関連】 道路ストック点検事業	210	・新庄田代トンネル:本体・照明点検 ・久々子東レイク線:照明点検
	【緊急経済対策関連】 町道佐田・山上線改良事業	250	・路側帯カラーリング (通学路の安全確保対策)
	【緊急経済対策関連】 県営砂防事業負担金	585	急傾斜地崩壊対策工事 (久々子飯切山:擁壁工、日向東地区:擁壁工等)

## 当初予算

### ●平成25年度美浜町一般会計予算

歳入歳出予算の総額64億1,576万円、前年度に比べ2.1%の減となりました。

自主財源は44.2%となり55.8%は国、県からの補助金、交付金で依存財源となっています。

### ●平成25年度美浜町診療所事業特別会計予算

歳入歳出予算のそれぞれ1億7,008万円となり、前年度と比較し1,275万円の減(対前年比7.0%減)となっています。

### ●平成25年度美浜町国民健康保険事業特別会計予算

歳入歳出予算のそれぞれ13億3,072万円となり、前年度と比較して130万円の減(対前年比0.1%減)となっています。

### ●平成25年度美浜町後期高齢者医療事業特別会計予算

歳入歳出予算のそれぞれ1億1,018万円となり、前年度と比較して307万円の増(対前年比2.9%増)となっています。

### ●平成25年度美浜町介護保険事業特別会計予算

歳入歳出予算のそれぞれ11億6,872万円(介護保険事業勘定11億6,276万円、介護サービス事業勘定595万円)となっており、前年度と比較して4,462万円の増(対前年比4.0%増)となっています。

### ●平成25年度美浜町簡易水道事業特別会計予算

歳入歳出それぞれ5,977万円となり、前年度と比較して4,561万円の減(対前年比43.3%減)となっています。

### ●平成25年度美浜町集落排水処理事業特別会計予算

歳入歳出それぞれ1億7,112万円となり、前年度と比較して2,585万円の減(対前年比13.1%減)となっています。

### ●平成25年度美浜町公共下水道事業特別会計予算

歳入歳出それぞれ5億1,627万円となり前年度と比較して2,981万円の増(対前年比6.1%増)となっています。

### ●平成25年度美浜町上水道事業会計予算

歳入歳出それぞれ1億8,731万円となり前年度と比較して155万円の増(対前年比0.8%増)となっています。

### ●平成25年度美浜町上水道事業会計予算

# 平成 25 年度 一般会計予算概要

予算規模	予算額	64 億 1576 万円	前年度比	▲ 1 億 3884 万円 (2.1% 減)
【参考】 前年度	予算額	65 億 5460 万円		

◎ 歳出予算の内訳 (主要事項)

(単位:万円)

款	主要事項	金額	事業概要等
総務費	エネルギー環境教育体験施設整備事業	1,986	調査測量業務 基本設計業務
	再生可能エネルギー可能性調査事業	956	再生可能エネルギーの現状を調べ、事業化に向けた可能性調査実施
民生費	みずうみ保育園整備事業	51,860	保育園整備工事 設計・工事監理業務委託
衛生費	健康診査事業	2,101	生活習慣病予防健診とがん検診に係る業務委託等、特定年齢者の検診費用無料
農水産業林費	ふるさと水と土保全事業	302	舞鶴若狭自動車道の開通等に向けて、畦畔等への彼岸花の球根を配布、植栽
商工費	はあとふる体験推進事業	761	NPO 法人はあとふる美浜ネットワークに対する補助等
	若狭美浜観光PR事業	1,308	「サクラサク」の映画化を目指すための映画誘致企画政策等を実施
土木費	若者定住化対策事業	2,000	若者の定住化を目的とした大規模宅地造成のための調査測量業務等
	原子力災害制圧道路関連事業	8,183	原子力災害時における新たな道路整備に係る用地購入費、測量業務委託料等
	公営住宅等長寿命化計画策定事業	360	町営住宅を効率的かつ計画的に管理・修繕することにより長寿命化を図る。
消防費	地域防災力向上支援事業	929	ハザードマップ作成業務委託 防災情報看板設置工事
	防災情報メール配信システム構築事業	71	登録された住民の携帯電話・パソコンに防災情報等を自動送信するシステム構築
教育費	小学校空調設備整備事業	11,706	空調工事監理業務委託、空調設備設置工事 (美浜南小学校、美浜東小学校)
	なびあす文化事業	867	文化芸術監督報酬 イベント出演料・運営委託

## 条例案件

● 美浜町特別職の職員で非常勤のもの  
の報酬及び費用弁償等に関する条例  
の一部の改正

特別職(スポーツ推進委員、なびあす  
企画運営委員等)の職員で非常勤のもの  
の報酬に関する規定を整備するものです。

● 美浜町児童館設置条例の一部の改正

郷市児童館の項を削るものです。

● 美浜町心身障害者医療費の助成に関  
する条例の一部の改正

「障害者自立支援法」を「障害者の日  
常生活及び社会生活を総合的に支援す  
るための法律」に改めるものです。

● 美浜町介護保険条例の一部の改正

要介護認定者や介護給付費の増加に  
伴い、介護保険運営協議会を強化し充  
実させるため改正するものです。

● 美浜町新型インフルエンザ等対策本  
部条例の制定

新型インフルエンザ等対策特別措置  
法の施行に伴い、美浜町新型インフル  
エンザ等対策本部の設置に関し必要事  
項を定めるためのものです。

● 美浜町生涯学習センターなびあすの

喫茶の指定管理者の指定について

なびあすの喫茶の指定管理者の指定  
するものです。

# 常任委員会 の 動き

各常任委員会に付託された案件と、おもな審議内容をお知らせいたします。

予算・決算  
常任委員会  
付託案件16件

## ●平成24年度美浜町一般会計 補正予算(第6号)

### 問

原子力災害時の要援護者等の屋内退避施設の対象と概要は。

### 答

改修予定施設は丹生介護予防センターと菅浜小学校で内容は未定である。

### 問

現時点での財政調整基金の額は。

### 答

平成24年度当初6億2,500万円、24年度で2億円の取り崩しをもって、現在4億2,500万円である。

### 問

なびあす完成後、フローリングの變形をはじめとして、不良不備な箇所がいくつあるが、今後の対応は。

### 答

現在業者と協議中で改修等も視野に入れて対応する。

## ●平成24年度美浜町診療所事業特別会計 補正予算(第2号)

### 問

診療所医療費の増減は患者数の増減と考えてよいか。

### 答

ほぼその通りで、東部診療所が増加、丹生診療所が減少したためである。

## ●平成24年度美浜町介護保険事業特別会計 補正予算(第3号)

介護保険事業運営協議会委員謝礼は出席者のみに支払うのか。

## ●平成25年度美浜町一般会計予算 〈全体〉

その通りである。減額は開催回数が増ったためである。

### 問

電源交付金の見込みと次年度以降の予定は。

### 答

今年度はみなし特例で全体として約12億円を当初で計上した。26年度以降は明確になっていない。

### 問

新公共交通システム(デマンドタクシー)は26年度から実施の予定で検討している。

### 答

太陽光発電住宅促進事業の補助金は平成23年度9軒、平成24年度5軒支出した。平成25年度は10軒を計上した。

### 問

ときめき出合いサポート事業は出合いの場の提供のみでなく、男性の人間力向上の講座の参加も呼び掛ける。

### 答

〈衛生費〉回答のみ  
レイクヒルズ美方病院の医師の確保は小浜病院と共に進める。経営改善についても体制を整える。

### 問

貸付金に対する返却滞納は見当たらない。

### 答

〈商工費〉回答のみ  
商工振興策の一つとして、販路開拓支援事業をわかさ東商工会と進めて

いる。又、平成22年度から観光調査を実施し町内をゾーン分けした観光ルート作り等の案があったのでこれらに基づき観光町づくりをすすめたい。

### 問

耳川橋は架け替えの方向で考えている。

### 答

若者定住化対策事業については各課を含め総合的に検討したい。

### 問

地域防災力向上事業でハザードマップ作成の他、海拔標示や、全戸に配布するパンフレットを作成する。

### 答

〈教育費〉回答のみ  
小学校空調整備事業は弥美小学校、南小学校、東小学校を実施し北小、新庄小、菅浜小、丹生小はランチルーム等、一同に集まる所に設置した。

### 問

給食センターの食材の地元自給率は約12%である。

### 答

高額介護合算療養費は介護保険の適用と共に国民健康保険の適用も受けられるのか。

### 問

申請すれば合算し限度額超分の適用も可能である。



みずうみ保育園完成予想図

●平成25年度美浜町後期高齢者医療事業  
特別会計予算

**問** 加入者の推移は。

**答** 22年度1, 821名、  
23年度1, 859名、  
24年度1, 861名、  
25年度1, 862名。

●平成25年度美浜町介護保険事業  
特別会計予算

**問** 今年度の重点政策は何か。

**答** 認知症対策の支援を重点とし、地域の支え、ケアマネージャーの底上げを計画している。

**問** 要介護者が必要とした場合電動三輪車の補助は出るのか。

**答** レンタル費用を補助する。

●平成25年度美浜町公共下水道事業  
特別会計予算

**問** 管路の耐用年数、地方債の最終償還年度をいつと予定しているのか。

**答** 管路は布設場所により異なる。現在耐震化管路に約50%更新した。地方債は現時点で平成51年度を用途としている。

総務・文教  
常任委員会

付託案件1件

●美浜町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

**問** 金額については県内すべて同一か。



住民環境課窓口

**答** すべて同一とは言えない。県内他市町の額や、特別職との兼ね合いも含めて決めた。

**問** この条例は新たな枠ができて必要になったのか、従来報酬規定がなかったのか。

**答** 本来は条例で決め支払う必要があったが、簡便的に役務の対価としての報酬費、旅費等を決め支払っていた。

**問** 非常勤のものの日当金額は適正か。

**答** 適正と考える。費用弁償に旅費、宿泊料金を日当とは別に支払っている。

産業・厚生  
常任委員会

付託案件4件  
意見書審査2件

●美浜町児童館設置条例の一部を改正する条例の制定について

**問** 町内にある児童館の設置した意義と今後の運営について。

**答** 保育園の無かった当時から児童と集落住民の交流の場であった。今回集落センターとしての活動中心となっている郷市児童館を、名称から外す。

●美浜町心身障害者医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について

**問** 名称変更に伴いパンフレット類の変更が行われると思うが、より分かりやすくして頂きたい。

**答** 変更にあたっては考慮したい。

●美浜町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について。

**問** 協議会の構成人員数は何人か、又委員の選考についても幅広くして、多くの意見の集約をすべきである。

**答** 協議会の構成人員は20人以内となっているので17人としている。構成人員は大学教授を委員長として各種団体、一般から構成している。計画作成時にはワーキンググループの設置やアンケートも実施している。

●美浜町新型インフルエンザ等対策本部条例の制定について

**問** 行動計画はいつ頃から策定作業に入るのか。

**答** 国、県の対応後、6月以降となる。



健康づくり課窓口

意見書「子ども・子育て支援新制度の見直しを求める意見書」については美浜町の実情と、かけ離れているとの意見で不採択とした。

意見書「生活保護基準の引き下げはしないことなど国に意見書提出を求める陳情書」については、必ずしも国民の公平性が計られるものではないとの意見で不採択とした。

# 一般質問

3月定例会では4人の議員が一般質問に立ち、町行政の有り方について、問いただきました。質問、返答については質問者の文責で掲載しております。



兵庫 賢一 議員

大規模化する火災に対し、消火栓だけでは限界がある。

.....  
**パイプライン等を緊急火災に利用出来る方法を検討整備していく。**

**問** 火災は近年大規模化の様相を見せているが備えは。消火栓ほどの程度対応できるのか。

**上下水道課長** 集落により圧力が異なり、低いところでは3キロから4キロ程度。地域・場所により配水管の太さが異なり、ホースの取り出し本数は異なる。配水管の接続本数は75mmで2栓、100mmで4栓である。

**問** 自然の水利が必要だが、用水路は機能が低下し、災害に備えては旨点になってきているが、対応は。

**町長** 用水路の水を消火に使うのは無理と考えている。集落の条件に合わせて対応を取っているが、非常時には消火

栓に頼る、防火水槽を造り耐震化を進めている。

**問** パイプライン等の農業専用用水の活用を視野に入れるべきである。管は老朽化等で破裂が相次ぎ危険で対策が急務であり、納税者のご理解を得る為にも利用を。

**町長** 国のパイプラインの管を新しくする事業が採択され進んでいく。緊急消火は何よりも優先されるべきで土地改良区も理解を示している。利用できる方法を検討整備して行きたい。

**問** 舞若自動車道全線開通に向けた対策は万全か。

**商工観光課長** 通過型を危惧し、嶺南6市町・二州地区で広域観光推進協議会を立ち上げ、大型バスの誘致などに取組んでいる。「サクラサク」の撮影・上映に取組んでいる。主要施設・観光地への案内板を作る予算を計上した。

**問** 「天孫降臨の原義」の著書を活用し、地域の活性化を図れないか。

**町長** 一つのまちおこしにはなるかと思っている。皆様に賛同して頂き運動して行く必要がある。

**問** 弥美神社の参道の頭上を舞若自動車道が横断し景観が悪くなった。景観の改善と町・神社の存在をアピールする方法を取れないか。

**土木建築課長** 中国高速によれば、道路区域内に私的な構造物や看板の設置は出来ないが、橋梁部についてはその対応をしているとの事である。

**問** 町内の伝統文化・行事の振興に對して必要な施策に取り組み、頑張る姿にスポットを当て、町の活性化に繋げてはどうか。

**町長** 町職員には地域の祭りを支える一端を担うよう督励しており、学校でも子どもを積極的に参加させている。町誌の冊子を活用して歴史・文化を伝える事業を推進して行く。



浜野 健治 議員

町民全員で  
防火意識向上

**問** 美浜町の一般家庭火災警報器の設置状況は。

**町長** いろんな災害対策を実施している中に火災予防もある。細部はそれぞれの担当から説明する。

**問** 全平均は89.7%、5集落は100%設置、最低でも65.2%。有人、無人の神社仏閣の防災対策は。

**総務課長** 対象は65ヶ所、法律に沿って防災対策を実施している。無人箇所は36カ所あり、檀家や区長に依頼している。

**学校教育課長** 文化財は消防と教育委員会で管理、訓練している。

**問** 不審火防止の住民意識高揚策は。

**総務課長** 火災原因に占める放火、不審火の率は高い。燃えやすいもの等を置かないようパトロールしている。

**問** 空き家、要支援者宅の防火対策は。

**土木建築課長** 空き家は227戸有り、居住可否を分類し管理している。

**福祉課長** 要支援者宅は家族、ヘルパーで日常管理、緊急管理している。

**問** 町内特養老人ホームの現状は。規格に合致している。年一回の訓練も実施している。



文化財防火訓練の様子（大藪：久昌寺）

# 質 問

3月定例会では4人の議員が一般質問に立ち、町行政の有り方について、問いただきました。

**問** トンネル、橋梁等のインフラの点検と整備は。

**町長** 従来から急傾斜地、橋梁、上下水道、公共施設の耐震化等実施している。

新年度予算にもそれぞれ盛り込んでいく。

**土木建築課長** 梅街道坂尻トンネル、木野トンネル、新庄田代トンネルの補修及び、耳川橋の架け替えを検討している。

**問** 町内ガソリンスタンドの燃料確保は充分か。

**総務課長** それぞれ災害時の供給契約を結び対応している。

## PM2.5、花粉、黄砂の大気汚染に要注意

**問** 健康上、肺がん、呼吸器疾患、循環器疾患に影響を与えると言われているPM2.5、花粉、黄砂等の飛来と住民への情報発信は。

**住民環境課長** PM2.5については敦賀局の朝の測定情報を採用し、日中の基準値越えが予測されるとき、音声放送、広報車を使って住民に知らせる。

**学校教育課長** 同じ情報で、学校や保育園以外の活動停止や注意を喚起する。



竹仲 良廣 議員

## 町政施行60周年に向けて

………  
**来年2月に記念式典、3月にNHKのど自慢公開放送決定**

**問** 来年2月で町制施行60年になる。これまで5年、10年毎の節目の年に大きな行事が行われている。来年は何か計画はあるのか。

**総務課長** 来年2月11日に記念式典を行う。また、3月にNHKのど自慢の開催を決定している。その他町民の要望などを聞いて準備を進める。

**問** 町政施行25周年に『美浜町民の歌』が制作されたが、その後の活用はどうなったのか、もつと町のものとして大切に、また、アピールするまでではないか。

**町長** 昨年の敬老会で始めて存在を知った。メロディーも非常に良いし、歌詞も美浜をアピールする歌詞になっており、ぜひ、広めて行く必要があると考えている。

**問** 町政施行50周年に約400本植樹されたヒマラヤ桜はどうなった

のでしょうか。町内で開花しているのを見かけないが？ 来年『サクラサク』の映画化が予定されているが、サクラに関する何かを考えているのか。

**総務課長** ヒマラヤ桜については要因ははっきりしていないが、現状では開花には至っていない。また、『サクラサク』に向け町内の桜マップ作成や、瑞林寺への桜の移植などを考えている。

## 美浜町環境基本計画について

………  
**毎年度の実施報告と5年目の計画見直しをする予定だが？**

**問** 美浜町環境基本計画は5年目に総括をし、計画の見直しをすると計画書に記載されているが、今年度は5年目あと僅か、どのように進められているのか。

**町長** 今月環境審議会を開催して総括する予定である。

**問** 初年度の結果報告は実施されているようだが、それ以降の報告書が見当たらない、あるのであれば、町のホームページなどに随時公表すべきではないか。

**住民環境課長** 平成20年以降のデータは保存しているが、資料として公表してこなかった。今後はホームページなどで公表して行くよう努力する。

**問** 先の議会と各種団体との語る会の中で、まちの振興計画は町民には将来どのようになりたいと思っているのか、見えてこないとのご意見があった。もっと具体的に説明する必要があるのではないか。

**町長** 各計画は町民と協働で行わなければならぬ。データは公開をし、町民への周知のもと実施していくことが必要である。努力不足の反省点に立って、庁内で改めて検討する。



美浜町環境基本計画冊子

## 平成30年福井国体開催について

………  
**美浜町はボート競技と軟式野球会場に決定**

**問** 平成30年福井国体決定に伴い会場の整備が必要だが、美浜町ではどのような改修がなされるのか。

**町長** ボート会場は平成26年にボートコースのリフレッシュ工事とボート



質問、返答については質問者の  
文責で掲載しております。



県立久々子湖ボートコース

トハウスの改築。野球会場は平成27年に町民広場を含め総合運動公園全体の改修を行う。

**問** 国体になると多くの流入人口と  
考えられ、PR活動が必要である  
が、その辺の検討はどこで行うのか。

**町長** 平成25年に国体準備室を設ける  
が、2年後に町の振興、PRに  
向けたもっと大きな組織の準備室を設  
けて検討していく。

**問** 若狭町はゲートボールとグラ  
ウンドゴルフ競技会場とな  
り、サッカー場2面の広さの施設が  
4億7,000万円(全額国費)で建  
設されることが決定した。すでに国体  
後の活用を検討している。美浜町には  
このような展望はあるのか。

**町長** 昭和43年福井国体の種目が町お  
こしにつながっている美浜町は  
福井県一と自負している。今後この  
ボートを最大限活用して行きたい。



松坂 隆司 議員

**問** 現状施設の計画的な管理・運営に  
ついて。

**行政経営  
室長** 今までは予防・保全的なものより  
も対症的なもの、傷みが生じ  
たら直すという考え方。今後は専  
門の設計業者の支援を受け、見積額の妥  
当性や施工箇所がしっかり施工管理され  
ているかも含めて進めていく。

**問** 現状施設、計画的な維持管理につ  
いて。

**行政経営  
室長** 予防保全的な補修への転換と計画  
的なメンテナンスによる長寿命  
化。単年度に大きな改修費がかさ  
まないように維持管理費の平準化の工夫。  
長期的な視点による改修計画を進め今後  
の公共施設の維持管理に当たっていく。

**問** 施設の老朽化に対する対応につ  
いて。

**行政経営  
室長** ①省エネルギーや環境負担の軽減  
も考えながら計画的に手入れを行  
い長く使っていく。

②住民ニーズの拡充、あるいはどうして  
も必要な施設に関しては積極的に財源を  
つくり改修する。

③住民ニーズの変化に応じてその施設自  
体の規模、あるいは用途自体もフレキシ  
ブルに見直す。

④サービスの質自体を、環境の変化に合

わせていく。  
⑤一定の役割を終えた施設については十  
分見きわめながら廃止や資産としての有  
効活用を考えていく。

**問** 指定管理者制度の導入と課題につ  
いてどのように捉えているか。

**行政経営  
室長** ①民間手法を活かしたサービスの  
向上。  
②経費の削減、効率的な収益事業  
を行い町負担の軽減。

**問** 町民に幅広く利用してもらうため  
の戦略をどのように考えている  
か、また将来どうしていきたいか。

**行政経営  
室長** これからは健康づくり、生きがい  
づくり、などをテーマにした公共  
施設の利用というのは、都会には  
ない我々の町の規模での有効な方法だと  
考えている。町内だけではなく町外の人  
にも利用していただく施設、あるいは町  
外に向けて情報を発信する施設として、  
様々な意味での財産としてこの公共施設  
を捉えるということも必要。

他に他市町との連携を図りながら1つ  
の町で全ての施設を持つのではなく、町  
ごとに機能分化していくような連携も必  
要であるし、公共施設は町民みんなの財  
産であり町民みんなの力で守る意識を高  
めていきたい。

〈意見〉将来的に施設を全て維持できな  
くなる時代が来る。感覚的に公共施設  
を残してほしいというのではなく、維  
持にかかる経費も踏まえた議論を町民  
全体と一緒に考えていく必要がある。  
それを踏まえ効率的な運用を進めなが  
ら将来的には様々なIT化の方策も進  
め実践していき、より多くの方が利用



生涯学習センターなびあす

する施設を目指すべき。

# 各種委員会報告

## 【議会活性化委員会】

### 25年度も議会活性化を 前進させます！

2月に「議会と語ろう会」を開催したことも踏まえ、今後の議会活性化の取り組みとして、3月議会最終日本会



議会と語ろう会の様子

議終了後の3月22日(金)13時30分より議会活性化特別委員会を開催しました。前述の「議会と語ろう会」に係る報告と今後の運営における改善点。そして次年度に町民を対象とした「議会と語ろう会」の実現に向けた協議。今後の常任委員会及び特別委員会の選任等を含めた今後の方針。25年度に新しくどのような議会活性化策を実施するのか等、取り組むべき課題とそのスケジュールを議員全員で確認し、次の議会活性化特別委員会の委員長に藤本議員から北村議員へ、同副委員長に松坂議員から崎元議員にバトンを渡し会議を終了しました。(松坂記)

### 議会と「語ろう会」を 開催しました！

議会活性化の取り組みの一つとしての「開かれた議会」を目指す取り組みとして、議員が町内の団体及びグループの皆さまの元へ直接出向き、議会での審議を皆様にお伝えすると共に、議会運営や町の課題についての皆さまと意見交換を行い、ご意見等を町政及び議会運営に反映する事を目的とし2月

中旬に開催しました。

今回は町の各団体の方々と「議会と語ろう会」を開催する運びとなり、

●2月13日(水)10時00分～12時00分

J A 敦賀美方みはま基幹支店2階会議室にて「農業関係者」の方々12名

●2月15日(金)13時30分～15時30分

観光センター2階にて「美浜町観光協会」の方々5名

●2月19日(火)13時30分～15時30分

生涯学習センターなびあす・コミュニティールームにて「美浜町老人クラブ」の方々19名。

●2月19日(火)19時00分～20時30分

美浜町商工会館3階会議室にて「わかさ東商工会」の方々5名。

●2月19日(火)19時30分～21時15分

生涯学習センターなびあす・コミュニティールームにて「美浜女性ネットワーク」の方々10名

以上の日程で開催しました。

各会場共、参加された関係者の方々の自由なご意見としての「生の声」をお伺いし、双方の意見交換も含めた有意義な会となりました。終了後は議会活性化特別委員会の中で議員全員で協議し、行政や議会へ対するご意見としてお受けする事、回答としてお答えを返す事などを精査し、さらなる議会活性化に向け挑戦してきます。今後も



議会活性化特別委員会の研修の様子

「議会と語ろう会」を開催し、より多くの町民の皆さまの「生の声」をお伺いしながら、今後の議会活動はもとより、美浜町の発展のために努力していきます。(松坂記)

## 【全員協議会トピックス】

### 滞納対策の取組み

3月18日全員協議会において税務課、住民環境課、福祉課、土木建築課、学校

教育課、上下水道課より滞納対策の取組みについて説明を受け協議しました。

●**現年課税分収納率**(個人町民税、法人町民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税)

調定額 33億6,541万円  
 収納額 33億2,700万円  
 収納率 98.86%

(福井県内第3位)

●**後期高齢者医療保険料**

調定額 7,784万円  
 収納額 7,773万円  
 収納率 99.85%

●**介護保険料**

調定額 1億4,906万円  
 収納額 1億4,684万円  
 収納率 98.51%

●**保育料**

調定額 6,180万円  
 収納額 6,162万円  
 収納率 99.71%

●**住宅使用料**

調定額 3,583万円  
 収納額 3,407万円  
 徴収率 95.08%

●**学校給食費**

調定額 4,323万円  
 収納額 4,249万円  
 徴収率 98.27%

●**上水道事業**

調定額 1億1,551万円

収納額 1億1,257万円  
 徴収率 97.45%

●**公共下水道事業**

調定額 1億847万円  
 収納額 1億632万円  
 徴収率 98.01% (藤本記)

〔**原子力発電所特別委員会視察研修**〕

**東京電力(株)福島第1・第2及び日本原子力発電(株)東海第2発電所を視察**

視察研修先

東京電力(株)福島第1・第2原子力発電所、日本原子力発電所東海第2原子力発電所(平成25年1月21日～23日)

★**Jヴィレッジ**

Jヴィレッジは、避難指示区域の境界に位置するサッカーのトレーニング場で、現在東京電力の事故対応の拠点となっています。発電所現地視察に先立ち、地震発生時の状況ならびに第1原子力発電所1～4号機安定化・廃炉措置等に向けた現在の取り組み状況について説明を受けました。

★**福島第1原子力発電所(1～6号機)**

1. **現状と今後の課題**

①現在、原子炉は安定的に冷温状態である。

②浄化処理に伴い発生した水はタンクに

貯蔵し、セシウム・塩分を除去し再利用するなどしているが、保管容量27万トンあるタンクは約9割が満水状態。新たに50基のタンクを建設中であるが、1日400トンの地下水流入の対応に苦慮している。また、ストロンチウムなど他核種を同時に除去する設備の建設が進められている。



免震重要棟での視察



福島第1原子力発電所4号機

③平成24年度内に新たに放出される放射性物質と事故後に発生した放射性廃棄物からの敷地境界線量の合計値を年間1ミリシーベルト未満とすることを目指している。

④使用済燃料プールの冷却を継続しており、今後の燃料取り出しに向けた作業が進めている。

2. **復旧の状況と安全の状況を視察**

(1)免震重要棟

(2)車窓見学(原子炉注水ポンプ/処理貯水タンク/他核種除去装置現場/汚染水処理設備制御室/1～4号機概観/4号機原子炉建屋/乾式キャスク保管庫/5・6号機緊急医療室/5・6号機海側設備/非常用ディゼル発電機/夜ノ森線鉄塔倒壊現場等)  
 なお、放射線量は、国道6号線で毎時約0.5マイクロシーベルト。福島第1発電所正門前で毎時3.8マイクロシーベルト、3号機付近では毎時1,200マイクロシーベルトでした。

★**福島第2原子力発電所(1～4号機)**

1. **現状と今後の課題**

①冷温停止維持に係る設備について3、4号機は本設復旧完了。1、2号機も24年度内に復旧完了見込みである。  
 ②原子炉停止期間が長期に及ぶため、適宜、燃料を使用済燃料プールに移動予定である(4号機は実施済み)。

2. **復旧の状況と安全対策の**

**実施状況を視察**

(1) 研修棟にて非常時の運転員の操作訓練を見学。

(2) 1号機(海水熱交換器建屋/480V電源盤/残留熱除去器冷却系)

3号機(原子炉建屋/原子炉格納容器内)などを視察した。

★日本原子力発電(株)東海第2発電所

1. 緊急時対策本部建屋  
免震構造でかつ放射線対策を施す建屋で、衛星電話等を配備している。

2. 非常用ディーゼル発電機防護壁、取水施設、電源車、ポンプ車等を視察。

強化が図られた安全対策実施状況を視察し、茨城県の津波想定設定を受け、震災前に海水ポンプエリアの浸水対策が進められていたことが幸いしたこと。その時にでき得る最大限の備えを行ってきたことが大災害につながらなかったのだと思われれます。

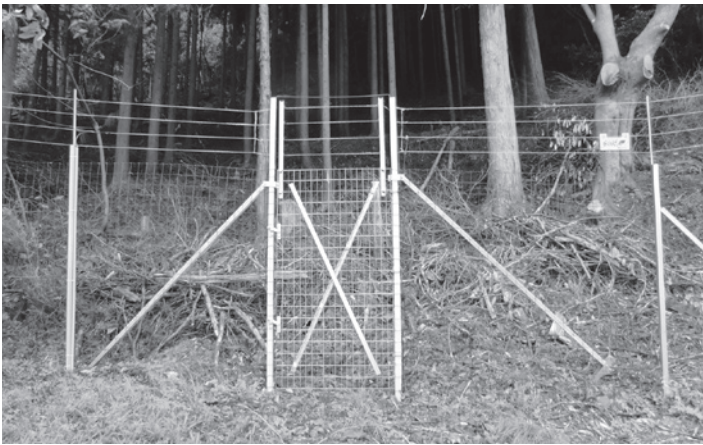
### 3. 使用済燃料乾式キャスク貯蔵建屋

燃料プールで冷却貯蔵してきた使用済み燃料をキャスクに移し入れ、再処理工場等へ搬出されるまでの間一時的に貯蔵保管する施設。空気の自然対流によってキャスクを冷却する鉄筋コンクリート造りの建屋である。使用済燃料61体が入るキャスクが24基貯蔵可能である。現在15基を保管しているが、青森県むつ市に3,000トン(キャスク288基)貯蔵できる施設を建設中であると聞きました(本年10月完成予定)。(松田記)

## 【有害鳥獣対策特別委員会】

### 有害鳥獣侵入防止柵、 町内約50kmを実施

2月22日、有害鳥獣対策特別委員会が開催されました。農水課担当者から(1)有害鳥獣侵入防止柵の実施状況、(2)24年度有害鳥獣捕獲状況について説明を受けた。まず、侵入防止柵については今年度丹生、菅浜、佐田及び北田を実施中で24年度予算での工事を完了すると、町内約50kmを設置した事となり、



有害鳥獣侵入防止柵 (新庄)

25年度で各集落の要望をすべて終える予定である。次に有害鳥獣の捕獲状況は平成24年4月から平成25年1月までの集計で1,315頭と昨年並みの捕獲実績であるが傾向としてシカの捕獲数が減少している。又、イノシシは半島(北田、菅浜、竹波、丹生)での捕獲が増加している。平成22年3月に設置した有害鳥獣対策特別委員会は(1)有害鳥獣対策の普及啓発、(2)有害鳥獣の捕獲及び処理体系の確立、(3)侵入防止恒久柵の設置で初期の目的をほぼ達成した事となる。(浜野記)

## その他 活動報告

### 【公立小浜病院組合議会】

### 平成25年度第1回公立小浜 病院組合議会が2月12日から 3月29日まで開会

2月12日に公立小浜病院組合長から、(1)24年度事業会計補正予算、(2)25年度事業会計予算、(3)職員定数条例の一部改正について、(4)職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について、(5)職員



レイクヒルズ美方病院

の育児休業に関する条例の一部改正について、(6)一般職の職員の給与に関する条例の一部改正についての6件が提出され、24年度補正予算については全員で協議し可決されました。25年度予算及び条例の改正5議案については、常任委員会に付託されました。

常任委員会は2月21日に開催され全委員出席のもと関係理事者の出席を求め慎重に審査されました。その結果5

議案すべてにおいて、全員の賛成により「原案のとおり可決すべきもの」と決しました。

レイクヒルズ美方病院では、療養病床を50床から58床にして経営改善を目指したいとの事です。

3月29日本会議を再開し5議案すべて全員賛成で可決して、平成25年第1回公立小浜病院議会は終了しました。

(倉田記)

### 【美浜・三方環境衛生組合議会】

## 健全な衛生環境保持を推進

2月1日、美浜町役場において、美浜・三方環境衛生組合議会が開催されました。議案内容は、(1)平成24年度美浜・三方環境衛生組合一般会計補正予算で、環境衛生費の公害健康被害補償賦課金と敦賀市民間最終処分場代執行負担金の合計30万円の減額補正がありました。次に、(2)平成25年度美浜・三方環境衛生組合一般会計予算が上程され、総額7億6,444万円の承認されました。この額の95%は両町に分担金で支出されます。今後も町民の健全な衛生環境をめざし、し尿処理、可燃ごみ焼却、不燃ごみ処分、堆肥化処理の各設備を管理してまいります。(浜野記)



エコクル美方

### 【美浜町・若狭町議会振興協議会】

## 「舞鶴若狭自動車道全線開通」を活用した振興計画を協議

標記協議会が1月25日、美浜町役場正庁で開催された。当日は山口、森下両町長をはじめ、吉田県議会議員、中川県議、五十嵐嶺南振興局長を迎え、両町議員が出席して協議が行われた。最初に嶺南振興局長から「福井県新高

速交通ネットワーク活用・対策プラン」の報告があり、平成26年度の「北陸新幹線の金沢開業」、「舞鶴若狭自動車道の全線開通」、「中部縦貫自動車道の整備促進」を迎える県の経済、観光等への利点と取り組みの説明がされた。特に「舞鶴若狭自動車道の全線開通」につながる嶺南の振興策について県の考えが提案された。次に両町から、県の新高速ネットワーク対策プランを受けた形で観光振興計画の報告がなされた。美浜町は「サクラサク」の映画化をはじめとする体験観光推進等を、若狭町



美浜町・若狭町議会振興協議会 会議の様子

は「花と光・桃源郷の里プロジェクト」をテーマとした観光振興計画の説明がなされた。最後に㈱レインボーラインから経営状況の説明がなされた。通行車両数、山頂施設の利用状況の統計上の数値の説明と、老朽化したリフトの更新計画等の提案がなされた。それぞれについて、質疑応答があり、今後の計画に活かされることになる。(浜野記)

### 【敦賀美方消防組合議会】

## 平成25年第1回定例会会議がありました。

議案は、

- ①平成24年度敦賀美方消防組合一般会計補正予算(第3号)について、41万円を追加し総額15億6,571万円にするものです。主な内容は、消防本部庁舎の耐震補強計画委託料のほか、退職手当の増額、消防施設費等の事業確定に伴う減額。
- ②平成25年度敦賀美方消防組合一般会計予算については、当初予算14億331万円と定めるものです。
- ③敦賀美方消防組合の勤務時間、休暇に関する条例等の一部改正の件について

以上3議案とも全員賛成を持って承認することに決しました。

# 議会の動き

1月6日	美浜消防団出初式
13日	美浜町成人式
17日	第5回市町村議会議員セミナー(18日)
21日	原子力発電所特別委員会視察研修(23日)
25日	美浜町・若狭町議会振興協議会
29日	全員協議会
2月8日	平成24年度関原協視察研修
3月1日	議会運営委員会 意見交換会
6日	第1回美浜町議会定例会(本会議・全員協議会)
7日	全員協議会
8日	第1回美浜町議会定例会(一般質問)
11日	予算決算常任委員会
12日	第37回美浜中学校卒業証書授与式
13日	予算決算常任委員会
14日	総務文教常任委員会
15日	美浜北・菅浜小・弥美小学校卒業式 産業厚生常任委員会 新庄小・丹生小・美浜南小学校卒業式
18日	全員協議会 議会活性化特別委員会
19日	美浜東小学校卒業式
22日	第1回美浜町議会定例会(全員協議会・本会議)
23日	第8回全国中学校選抜ポト大会開会式

## 美浜町議会構成表

議長	藤本 悟	(就任)平成25年3月6日
副議長	兵庫 賢一	(就任)平成25年3月6日

(平成25年3月22日現在)

氏名	住所	常任委員会			議会運営委員会	特別委員会			
		総務文教	産業厚生	予算決算		原子力発電所	美浜建設学	議会広報	議会活性化
松坂 隆司	松原	◎		○		●		●	●
宮下 紀興	日向	●		●			●		●
浜野 健治	菅浜		◎	●	●	●		○	●
崎元 良栄	南市		●	●	●	●		●	○
山口 和治	郷市	●		●	●		●	◎	●
藤本 悟	新庄	●		●					●
兵庫 賢一	河原		●	◎		●	●		●
竹仲 良廣	南市	●		●	●		◎	●	●
倉田 愛子	坂尻		○	●			○	●	●
北村 晋	早瀬	●		●	◎				◎
中村 清一	丹生		●	●		●	●		●
松田 うめ子	久保		●	●		○			●
樋下 伸嗣	佐田	○		●	○	●			●
辻 健一郎	佐田		●	●			●		●
飯田 豊	久々子	●		●		◎	●		●

※常任委員会、議会運営委員会及び特別委員会 ◎…委員長 ○…副委員長 ●…委員

◆第15期議員任期：平成22年3月15日～平成26年3月14日 ◆常任委員会委員及び議会運営委員会委員選任：平成25年3月6日

## 編集後記

議事録 議員 控室

### 資料の整理整頓を実施

従来から、控室に保管されている資料及びその書棚は別室に有り、使い勝手が必ずしも良い状態とは言えなかった。又、議会活性化委員会で議論された議員間の情報の共有化をはかるため、各特別委員会議事録及び資料、各組合議会の議事録及び資料、議員研修資料及び研修報告書等を閲覧している。新年度を迎えるにあたって書棚を移動、更に分類表示を明確にして過去の委員会資料や、各規約、規程集をまとめた資料がどこにあるかを迅速に閲覧できるように改善した。今後は議会議員向けの書籍も充実し、情報の共有化をさらに進めて行きたい。(藤本記)

議長・副議長にまた各委員会も新たな体制でスタート、さらに役場内も人事異動し新入職員を含め「やる気スイッチ」入れ直したに違いない事でしょう。議会も「議会活性化」を目指し、各団体との意見交換会を2月から始め、住民の皆様との距離を縮めようという取り組みを始めました。ある記事に「もともと人間はうそをつく動物らしい」と書いてあったのを見たが、全てにおいて「うそ」の無い社会でありたいものです。(山口記)

美浜町議会広報特別委員会  
 【委員長】山口和治  
 【副委員長】浜野健治  
 【委員】松阪隆司・崎元良栄  
 竹仲良廣・倉田愛子